

光と風の輪

第47号

平成30年1月20日 発行

光：生きがい、歓喜 風：力 輪：仲間、連帯



謹
賀
新
年



マンドリンクラブ
「未完成」



も く じ

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| ◆会長新年挨拶及び県福祉保健部長挨拶 …………… 1 | ◆「女性リーダーセミナー」に参加して…………… 7 |
| ◆第52回長崎県老人クラブ大会報告 …………… 2 | ◆平成30年度の主な行事予定…………… 8 |
| ◆平成29年度各種表彰…………… 3 | ◆老人クラブ傷害・賠償保険…………… 8 |
| ◆市町老連若手リーダー研修会開催報告…………… 4 | ◆第15回長崎県ねんりんピック…………… 9 |
| ◆市町老連女性リーダー研修会開催報告…………… 4 | ◆「第13回銀の翼」…………… 10 |
| ◆第46回全国老人クラブ大会…………… 5 | ◆「社会奉仕の日」活動報告…………… 11 |
| ◆第30回全国健康福祉祭あきた大会報告…………… 5 | ◆編集雑感…………… 11 |
| ◆「クラブリーダー中央セミナー」に参加して…………… 6 | |

会長 新年あいさつ



長崎県
老人クラブ連合会
会長 島中 英安

新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、超高齢社会となった今、住み慣れた地域において、生きがいのある自立した生活をできる限り長く続けていける仕組みづくりが進められ、私たち老人クラブには元気高齢者として、その仕組みの中で、担い手となることが求められており、また、その期待に応えていかなければなりません。

特に、介護保険制度の改正に伴う新地域支援事業におきましては、私たち老人クラブが従来から取り組んできた「友愛訪問活動」や「健康づくり活動」を活かし、地域で進められている日常生活支援活動に積極的に関わっていくことが重要になってまいります。

そのためには、私たち自身が健康で、明るく楽しい老人クラブ活動を実践して、その活動を

地域にアピールし、多くの仲間を増やし、地域で頼りにされる老人クラブとなることが必要であります。

しかしながら、老人クラブ活動の基盤となる会員数が減少し続け、平成二十六年度から五年計画で取り組んでおります会員増強運動もあと1年となりました。

全老連が昨年実施した会員アンケートでは、「老人クラブに加入したきっかけ」の上位は「会長・役員と会員からの勧誘」となっております。

会員の皆様におかれましては、おひとりおひとりがそれぞれの立場で会員増強運動の取り組みに、さらなるご尽力を賜りますようお願いいたします。

県老連におきましても、会員増強運動への支援をはじめ、老人クラブ活動の発展を目指し、なお一層努力してまいりますので、会員皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご支援ご指導をいただきありがとうございます。政当局並びに関係団体に感謝申し上げますとともに、会員皆様方のご健勝とご発展を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

県福祉保健部長 新年のごあいさつ



長崎県福祉保健部
部長 沢水 清明

新年、あけましておめでとうございませう。

老人クラブ会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃から生きがいや健康づくりに努められ、地域の支え合い活動などにご尽力を賜りますとともに、福祉保健施策等の推進にご支援とご協力をいただいておりますことに、心からお礼を申し上げます。

さて、本県は全国より早いスピードで高齢化が進んでおり、将来にわたって、長崎県の活力を維持していくためには、これまで以上に、お元気な高齢者の皆様方に、社会・地域活動に積極的にご参加いただくことが大変重要であることから、老人クラブの果たす役割がますます大きくなってまいります。

県におきましては、高齢者の方々の活躍の場を拡大するため

の新たな取組としまして、昨年、県老人クラブ連合会など関係団体からなる協議会を設置主体として、高齢者の方々が就業から社会参加まで幅広く気軽に相談できる窓口として、「ながさき生涯現役応援センター」を開設いたしました。また、今年2月

には、高齢者の方々の社会参加の機運を高めていただくため、地域で活躍されている高齢者団体の表彰や、高齢者の活躍促進をテーマとした講演・事例発表などを内容とするフォーラムを開催することとしております。

また、皆様がお元気に生き生きとご活躍され、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていただけますよう、医療・介護・住まいなどのサービスが一体的に提供される体制の実現に向けて、様々な施策に積極的に取り組んでまいりますので、引き続き皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第52回長崎県老人クラブ

大会報告

メインテーマ

「のぼそう!健康寿命、

担おう!地域づくりを」

平成29年11月21日(火)諫早文化会館において、多くの来賓にご出席賜り、県下各地から約1200名の会員並びに福祉関係者が参加し、第52回長崎県老人クラブ大会を開催しました。

金富副会長による開会のごとで開幕。開会挨拶の中で島中会長は、5か年計画の会員増強運動も、来年が最終年度となった。減少傾向は続いており、会員一人ひとりがそれぞれの立場で運動に取り組んで欲しい、と呼びかけました。

次に、老人クラブ等功労者への会長表彰、来賓祝辞、平戸市老連田淵会長が謝辞を述べられ、最後に、寺田副会長が大会宣言(案)を朗読、満場の拍手で採択されました。

式典の後、



マンドリンクラブ「未完成」のミニコンサートがあり、曲目も懐かしい歌が中心で会員の皆様も演奏に合わせて歌い、「のんこの節」の演奏では地元諫早市老連の皆様が「通路を舞台」に踊っていただきました。

午後からの演芸発表では、9市町老連から10団体が出演し、各団体とも練習の成果を十分発揮され、会場からは大きな拍手が送られ、皆さん大変楽しいひと時を過ごされたようでした。

《演芸発表参加チーム(出演順)》

- ① 壱岐市老連 佐瀬 治子 他7名 舞踊「あなたの花道」
- ② 大村市老連 稲留 敏子 他7名 舞踊「長崎は今日も雨だった」
- ③ 雲仙市老連 吉田剛太郎 他11名 舞踊「木津音頭」
- ④ 島原市老連 松本 秀敏 他15名 舞踊「島原ガマダス音頭」
- ⑤ 長与町老連 青田ミチ子 他9名 舞踊「お座敷小唄」

大会宣言

わたしたち老人クラブ会員は、長年にわたり「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動に取り組み、クラブ活動を通して地域の方々をはじめあらゆる世代と手を携え、地域の担い手として、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざし活動を展開してきました。

しかしながら、私たちの住む地域においても、ひきこもりによる孤立化や消費者被害など高齢者を取り巻く、さまざまな課題があります。また、超高齢社会を迎え高齢者が増加しているにもかかわらず、老人クラブ活動の基盤となる会員数が減少しているという厳しい状況が続き、5年計画で取り組んでいる会員増強運動も4年目を迎え、組織をあげた、さらなる運動の展開が必要となっています。

本日この地に集うわたしたちは、「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」のメインテーマのもと、魅力ある老人クラブをめざし、会員の力を結集し、地域の期待に応えるよう、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 1、会員一人ひとりのパワーを結集した「会員増強運動」の推進
- 1、健康寿命をのぼす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 1、友愛・奉仕活動をととした老人クラブ活動の展開とその広報
- 1、高齢者の特殊詐欺や消費者被害、交通事故防止に向けた活動の実践

- ⑥ 佐世保市老連 田坂 弘子 他5名 舞踊「ヤットン節」
- ⑦ 長崎市老連 河内登美枝 他16名 踊り「南中ソーラン節」
- ⑧ 南島原市老連 池田 澄恵 他6名 舞踊「二輪草」
- ⑨ 諫早市老連 谷口 里子 他20名 民謡「日本列島100歳音頭」



- ⑩ 大村市老連 上野かず子 他5名 舞踊「天竜三度笠」



晴れの受賞

おめでと〜ございます

平成29年度各種表彰

厚生労働大臣表彰

育成功労表彰

県老連会長・大村市老連会長 島中 英安
県老連評議員・南島原市老連会長 相良 綱信

優良老人クラブ表彰

五島市老連 城南老人クラブ

優良市区町村老連表彰

諫早市老人クラブ連合会

全国老人クラブ連合会会長表彰

育成功労表彰

長崎市老連 佐々木 光健
五島市老連 清島 康平

優良老人クラブ表彰

長崎市老連 楽友会
佐世保市老連 クラブ日宇ヶ丘

長崎県老人クラブ連合会会長表彰

永年勤続功労者表彰

《県老連役職員 1名》

諫早市老連 中野 勝利

永年勤続功労者表彰

《市町老連役職員 24名》

長崎市老連 山下 定基

佐世保市老連

満井 幸三
原田 端夫

中村 勝
田中 文明

仁志 忠雄
草刈 亨

石橋 春道
船戸 澄子

島原市老連

霜田 ミエ
野田 勝代

小谷 富敏
高以来眞須美

諫早市老連

中尾 信子
田渕 俊雄

平戸市老連

安達 甫朗
谷口 國光

優良老人クラブ表彰

《6クラブ》

長崎市老連 楽友会

水源地

佐世保市老連 クラブ日宇ヶ丘

花高万年青会

平戸市老連 永田永寿会

雲仙市老連 夏峰老人クラブ

仲間づくりプラスワン作戦

《2老連》

松浦市老連

東彼杵町老連

会員増強運動特別賞

《22クラブ》

佐世保市老連 桜ヶ丘桜寿会

福寿会

花寿美会

上陣福朗会

敷石会

水計寿会

大村市老連 乾馬場長寿会

水田区シテクラブ

松浦市老連 三里地区老人クラブ

松浦市老連 神崎地区老人クラブ

阿翁浦南老人クラブ

阿翁浦北老人クラブ

老人クラブ千年会

土谷老人クラブ百寿会

五島市老連

木場長生会

黒瀬老人クラブ喜老会

泊老人クラブ

風早老人クラブ

高地・古里老人クラブ

雲仙市老連

八斗木老人クラブ

長与町老連

百合乃会



全国老人クラブ連合会会長表彰

活動賞

長崎市老連 三川団地長寿会

諫早市老連 小豆崎町老寿会

長与町老連 岳洋会

100万人会員増強運動特別賞

佐世保市老連

花寿美会

松浦市老連 阿翁浦南老人クラブ

阿翁浦北老人クラブ

五島市老連

木場長生会

市町老連若手リーダー

研修会開催報告

平成29年8月30日(水)～31日(木) Aiega軍艦島(長崎市)において、若手リーダー49名(うち女性9名)が参加して研修会を開催しました。

島中会長、近藤委員長の開催挨拶の後、講話、事務局説明、報告、グループ協議・全体会などが行なわれました。

【講話】

長崎公証役場

公証人根占 聡哉氏

「遺言書の作成」等

- ①公証役場について
- ②遺言の必要性
- ③遺言の方式
- ④公正証書遺言

【事務局説明】

県老連事務局

- ・老人クラブの状況と会員増強運動の結果
- ・平成29年度の主な行事
- ・老人クラブ傷害保険等

【報告】

第14期「健康づくりセミナー」

に参加して

佐世保市老連 野村善満

「グループ・全体協議」 テーマ

◎「老人クラブ活動における若手委員(会)の役割と課題」

◎「会員増強運動等について」

参加者が8グループに分かれ、老人クラブ活動における若手委員の役割等、また、会員増強運動について各市町老連における取組状況や今後の計画、新たな取組みの提案など活発な意見交換が行われました。

翌日の全体会議は近藤委員長の司会で進行、各グループからは、「若手による各事業への参画」をはじめ、「会員の高齢化が進み設置が困難」「若手会員の加入促進のため設置が必要」などが発表され、「規約を決めた活動を」会員増強については、「数人で勧誘したほうが良い」「ネーミング」などについて協議されました。



市町老連女性リーダー

研修会開催報告

平成29年9月5日(火)～6日(水) 南風楼(島原市)において、女性リーダー58名が参加して研修会を開催しました。

島中会長、寺田女性部会長の開会挨拶の後、講話、事務局説明、報告、グループ協議・全体会、創作タイム(まゆ玉)などが行なわれました。

翌日の全体会議は近藤委員長



【講話】

「地域でも活用できるレクリエーション」～認知症予防～

池田病院

作業療法士 中嶋 康貴氏

認知症やその予防についてわかりやすく説明され、また「単語連想ゲーム」など定例会で実践できるレクリエーションを指導していただきました。

【事務局説明】

県老連事務局

・老人クラブの状況と会員増強運動の結果

- ・平成29年度の主な行事
- ・老人クラブ傷害保険等

【報告】

「都道府県・指定都市老連

女性代表者会議」

県老連女性部

寺田道子女性部会長

「第28回老人クラブ女性

リーダーセミナー」

西海市老連

岩本ゆかり女性部

【グループ・全体協議】

テーマ 「会員増強等」

参加者が4～5人の10グループに分かれ、「優良事例」「解散等の情報への対応」「女性部としての取り組み状況」「運動の結果と反省、今年度の取り組み」などについて情報・意見交換が行われ、翌日の全体会では、寺田部会長の進行により協議結果をグループごとに発表し、協議を行いました。

【創作タイム】

今回の創作は、昨年「地域文化伝承館」において来場者に配布した記念品「まゆだま」の作成を佐世保市老連女性部の方々を講師に指導をしていただきました。

第30回

全国健康福祉祭 あきた大会

ねんりんピック秋田

2017

平成29年9月9日(土)から12日(火)まで「秋田からつな
がれ!つらなれ!長寿の輪」を
テーマに秋田県下17市町村で開
催されました。



長崎県からは島中県老連会長
を団長に監督・選手141名が
競技に参加し、全国各地から参
加された選手団と交流を深めな
がら、日頃の練習の成果を十分
に発揮し、各種目において、た
くさんのメダルを獲得されまし
た。

写真提供(公財)すこやか長寿財団

第46回

全国老人クラブ大会 参加報告

平成29年10月18日(水)～19日
(木)までの2日間、「のぼそう!
健康寿命、担おう!地域づくり
を」をメインテーマに全国から
約1300名、長崎県から15名
が参加して、ロームシアター京
都など2会場において開催され
ました。



1日目は、テ
マ別に分
散して、
第1部
会「老人
クラブ活
動を新地
域支援事
業に活か
す」、第
2部会「組織的推進による会員
増強運動の展開」第3部会「演
じる活動(舞台発表)」の活動
交流が行われ、第1部会では、
「地域組織とボランティアで運
営する『三浦地区ふれあい館』」
と題して、大村市老連の平石副

会長が事例発表をされました。

2日目は、真言宗大谷派「川
村妙慶」による「心の荷物をお
ろす108の知恵」一人一人が
輝く生き方に」と題した講演、
その後の式典では、老人クラブ
の育成に功績があつた方々に全
老連斎藤会長から賞状と記念品
が贈られました。(本県からの
受賞者は3ページに掲載してお
ります。)

最後に「健康寿命をのぼす『健
康づくり活動』、支え合う『友
愛活動』
へ充実」
など5
項目の
実践の
誓いを
盛り込
んだ大
会宣言
(案)が
満場一
致で採
択され
ました。



次回の第47回全国老人クラブ
大会は、平成30年12月4日～5
日の日程で沖縄県において開催
される予定です。

「第35回老人クラブリーダー中央セミナー」に参加して

佐世保市老連

坂本 康幸
(筆者)



島原市老会長

荒木 千鶴



平成29年8月8日(火)～9日(水) 標記中央セミナーが東京新霞が関ビル5階において、リーダー71人(男性65人・女性6人)、事務局11人が参加して開催された。

高齢化社会が進む中、老人クラブは新たな仲間とともに、生きがい・健康・仲間づくり・地域づくりを目指して「100万人会員増強運動」に取り組み4年目を迎えている。この間、会員増を達成した市町村老連の多くで取り組まれていたのが、未設置や解散地域へのクラブ新設を呼びかける取組みであった。

中央セミナーでは実践事例や情報交換を通じて目標達成に向けての研究、協議が実施された。

また、全国的な取組みを展開している「新地域支援事業」向けの行動提案」及び「高齢消費者被害防止キャンペーン」について、現状及び今後の取り組みの報告と協議が行われた。

《1日目》

《基調報告》

老人クラブ組織の発展に向けて「全国運動・行動提案」等と題し、次の報告があった。

全国老人クラブ連合会事務局長

谷野香

- 一、高齢者を取り巻く社会情勢
- 二、老人クラブとしての運動・行動提案

- 三、老人クラブの補助金の活用
- 四、地域包括ケアシステムの構築

《活動報告》

〇区老連の活性化に向けた取り組み かがやきクラブ都筑(横浜市)

区老連の「活性化」に向けた「活動計画」「計画の目標・取り組むべき改革」「区・地区活性化委員会の立ち上げ」等、区と地区が一体となって取り組んでいる。

〇末組織自治会への

新しいクラブづくりの呼びかけ

高石市老人クラブ(大阪府)

「三年連続会員増強となった主な要因」「組織内での役割分担」「新しいクラブ作りの成果と組織への影響」等、若手部会での「会員増強」に向けた取り組みの現状が報告され、「会長・役員・会員」が目標を共有して、何としても目標を達成

するということ意気込みと情熱を持って、口コミで加入を呼びかけるのが一番である。

《講演》

中央大学教授 野口典子先生

- ・我が国の介護問題の特徴
- ・子育てをめぐる問題
- ・高齢者の生活実態と生活意識
- ・地域生活を維持していくための「医、職、住」と社会問題
- ・高齢者同士の支え合い
- ・「生きがい」とは

《2日目》

《行政報告》

「介護保険制度をめぐる施策の動向と老人クラブへの期待」と題して行政からの説明があった。

厚生労働省老健局振興課

込山愛郎課長

- 一、介護保険制度等をめぐる状況
 - ・介護保険制度は、制度創設以来16年を経過し65歳以上の被保険者数が約1.5倍に増加する中でサービス利用者数は約3.3倍に増加し高齢者の介護になくはならないものとして定着、発展
- 二、社会保障改革(医療・介護等)の方向性

- ・地域包括ケアシステムの構築
- 平成29年度までに段階的に移行
- ・地域支援事業の充実

- 三、介護予防・日常生活支援総合事

業等

- ・平成29年4月にはすべての市町村が新しい総合事業へ移行することが規定
- ・コーディネート協議会への配置

《分散会・グループ協議》

参加者71名

(14グループ各約5名)

「テーマ」

- ・新設のクラブづくり
- ・解散クラブの防止
- 全体会で各グループの代表が協議内容を発表した。

・新設のクラブづくり

- ①自治会との連携したクラブづくり
- ②未設置地区の把握
- ③呼びかけ
- ・解散クラブの防止
- ①情報の把握と対策
- ②後継者の育成
- ③原因の究明

中央セミナーに参加して

今回の「中央セミナー」は、37度を超える暑いさなか東京の「新霞が関ビル5階」で2日間に亘って開催された。台風5号の通過で開催が心配された中央セミナーでもあった。多忙な日程の2日間であったが、全国からの市町村老連の代表者が一堂に会し、いま一番の老人会の課題であろうと思われる「会員増強運動」に的を絞り、意見交換ができたことは大きな収穫であった。

「第29回全老連女性リーダーセミナー」に参加して



佐世保市老連

森 和子

(筆者右)

県老連女性部会長

寺田 道子

平成29年11月16日(木)～17日(金) 東京都「新霞が関ビル」に於いて、全国老人クラブ連合会主催の「全老連女性リーダーセミナー」が示そう！
女性パワーをテーマに開催されました。

第1日目

◆基調報告

「老人クラブ組織の発展に向けて」
（全国運動・行動提案等）
全国老人クラブ連合会 事務局長 谷野香

1 高齢者を取り巻く情勢

① 高齢者の状況
2025年には、団塊世代が75歳以上になり、高齢化率が30%を超える。人口の推移は地域により状況が異なり、特に都市部で急速に増加。

② 地域共生社会の構築

③ 減らない高齢消費者被害

2 老人クラブとしての運動・行動提案

(1) 老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進・会員増加のポイント及び効果をあげた取り組み

① 声かけ、戸別訪問

② クラブ新設、解散防止

③ 自治会等他機関と連携

女性の情報力を会員増強運動に生かそう

(2) 新地域支援事業参画に向けた取り組み

(3) 老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーンの推進
・単位クラブに「見守りサポーター」の設置

3 よりよい単位クラブ活動のために

A リーダーの基本的な3つの留意事項

① 活動の記録保存と継承

② 会計の透明性

③ 会員の安全対策

B 情報・教材・会員章

① 情報の提供

② 活動教材の活用

③ 老人クラブ会員章の着用

◆事前発表

「会長としての取組みと女性会長について」

○仙台市老連 ○広島市老連

○熊本県老連

◆全体討議

「女性の単位クラブ会長を増やす取組みについて」

・ボランティアグループを立ち上げ、男性マジヤンクラブを楽しくしている

・女性の力を認めてもらう努力
・頑張らないが努力はする

・女性の発表の場を研修する様に
・休会の所をすかさず訪れて促す

等々、女性ならではの討議があり笑いも出ました。

第2日目

◆ワークショップ

「気づいてつなごう！」

高齢者の消費者トラブルの防止のために」

全国消費生活相談員協会

鈴木伸子

寸劇で内容のあらすじを説明し、より身近な話題でグループワーク(16グループ各6名)に分かれて話し合いました。

◎全体会まとめ及び閉会挨拶

全国老人クラブ連合会
常務理事 齊藤秀樹

1 女性の単位クラブの実例が徐々に増えているのを感じた。

2 ワークショップでの声かけで防ぐことも出来るのではないかと。

会員でも被害に合っている。心の隙間に気を付けてほしい。信頼関係の良い意味でサポーターになってほしい。

*閉会の言葉で「全国より99名の参加者の方お疲れ様でした。女性会員の多いところは集まる会議が多いと聞いています。大いに活躍して下さい。」と言っていたいただき無事終了しました。

ホッとした気持ちで心いっぱい土産を胸に、それぞれ帰路の途に着くことができました。



この機関誌は共同募金の配分金により発行しました。

平成30年度主な行事予定

- 第15回長崎県ねりんピック
平成30年5月12日(土)
シーハット大村(大村市)に
おいて開会式
- 県老連理事會
平成30年6月5日(火)
長崎市
- 県老連評議委員
平成30年6月21日(木)
長崎市
- 市町老連會長研修會
平成30年6月21日(木))
22日(金) 長崎市
- 高齢者相互支援事業研修會
平成30年6月・7月
諫早市・五島市・雲仙市・
川棚町
- 市町老連事務局長等會議
平成30年7月3日(火)
長崎市
- 九州ブロッコ老人クラブリーダー研修會
平成30年7月5日(木))
6日(金) 鹿児島県
- 市町老連女性リーダー研修會
平成30年8月30日(木))
31日(金) 長崎市
- 市町老連若手リーダー研修會
平成30年9月6日(木))
7日(金) 島原市
- 健康づくりリーダー養成講習會
平成30年9月・10月
西海市・長与町・波佐見町・
佐々町
- 第31回全国健康福祉祭とやま大会
地域文化伝承館
平成30年11月3日(土))
5日(月) 富山県
- 第53回長崎県老人クラブ大会
平成30年11月20日(火)
諫早市
- 第47回全国老人クラブ大会
平成30年12月4日(火))
5日(水) 沖縄県
- 第14回「銀の翼」
平成31年2月頃
渡航先等は未定
- 県老連理事會
平成31年3月8日(金)
長崎市
- 県老連評議委員會
平成31年3月19日(火)
長崎市

老人クラブ會員向けに **3つの保険で安心補償**

1 傷害保険 24時間型

2 傷害保険 活動型

自分がケガをした時の保険です。(病氣および他人に与えたケガは対象外です。)

対 象：老人クラブ會員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者を取りまとめる団体傷害保険です。

補償範囲：「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」

掛 金：<◆24時間型> お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円
<◇活動型> お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円

補償内容：死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ) / 入院保険金 /
手術保険金 / 通院保険金

保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間

3

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間
③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号
(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769
(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は「老人クラブ団体傷害保険 総合生活保険(傷害補償)」の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

17-T00982 平成29年4月作成 4

第15回
長崎県

生きがい作品展

開催 平成30年5月31日(木)～6月3日(日)
 申込受付 平成30年1月5日(金)～4月27日(金)
 長崎県美術館 ● 絵画 ● 写真 ● 書 ● 工芸 ● 彫刻

総開会式

平成30年5月12日(土) 午前9:30
 大村市シーハットおおむらメインアリーナ

スポーツ交流大会

開催 平成30年5月12日(土)
 申込受付 平成30年1月5日(金) 2月28日(水)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 長崎県立総合運動公園 (諫早市) ※ | 長崎県総合運動公園 (かきどまり) |
| ●ソフトテニス | ●テニス |
| ●マラソン | ●ターゲット・バードゴルフ |
| ●ローンボウルス | 諫早市多良見なごみの里運動公園 ※ |
| 諫早市小野体育館 ※ | ●ペタンク |
| ●卓球 ●剣道 | 諫早市中央体育館 ※ |
| 諫早市小野島グラウンド ※ | ●ソフトバレーボール |
| ●ソフトボール | 長崎カンツリー倶楽部 (長崎市) |
| 開催 平成30年5月12日(土)～13日(日) | ●ゴルフ |
| 諫早市小野ふれあい広場 ※ | 開催 平成30年4月18日(水) |
| ●わのわリング | 申込受付: 平成30年3月7日(水)～3月30日(金) |
| 佐世保市営温水プール ※ | 長崎ラッキーボウル (長崎市) |
| ●水泳 | ●ボウリング |
| | 開催 平成30年4月21日(土) |
| 大村市補助グラウンド | 申込受付: 平成30年1月5日(金)～3月23日(金) |
| ●ゲートボール | 大村市弓道場 |
| 大村市古賀島スポーツ広場 | ●弓道 |
| ●サッカー | 大村市総合運動公園 |
| シーハットおおむら (大村市) | ●グラウンド・ゴルフ |
| ●太極拳 | 長与町民体育館 ※ |
| | ●バウンドテニス |

兼ねんりんピック2018 派遣選手選考会

※は12月14日(木)現在の開催予定地です

兼ねんりんピック

囲碁・将棋・健康マージャン交流大会

申込受付 平成30年1月5日(金)～3月23日(金)
 囲碁交流大会 健康マージャン交流大会
 開催 平成30年5月12日(土) 開催 平成30年5月13日(日)
 長崎県勤労福祉会館 (長崎市) マージャンハウスいでがみ (長崎市)
 ふれあい三世代交流将棋大会
 開催 平成30年5月13日(日) 長崎県勤労福祉会館 (長崎市)



主催 長崎県 (公財) 長崎県すこやか長寿財団 (公財) 長崎県老人クラブ連合会
 お問い合わせ (公財) 長崎県すこやか長寿財団 〒852-8104 長崎市茂里町3-24 長崎県総合福祉センター 県棟3階 TEL095-847-5212 FAX095-847-6181
 E-mail info@sukoyaka-nagasaki.or.jp URL http://www.sukoyaka-nagasaki.or.jp

「第13回銀の翼」

八丈島へ行こう!



日	程
1 2/23 (金)	<p>ANA3734 ANA1893</p> <p>長崎空港 → 羽田空港 → 八丈島空港</p> <p>0920 1100/1215 1310</p> <p>==== 八丈植物公園 (温室やビジターセンター) ==== ホテル 1700</p> <p>==== 歴史民俗資料館 ====</p> <p>*文化・歴史に触れる</p>
2 2/24 (土)	<p>ホテル</p> <p>==== 大坂トンネル展望台 ==== 服部屋敷</p> <p>*八丈富士の絶景 *壺立て踊りと八丈太鼓観賞 *伝統工芸</p> <p>==== 裏見ヶ滝 ==== エコアグリマート</p> <p>*裏側から眺める滝 *地熱利用の温室植物園 *八丈八景の1つ *太平洋を見渡す温泉入浴</p> <p>==== 登龍峠展望台 ==== 八丈島空港 → 羽田空港</p> <p>*絶景ポイント ANA1896 *ちゃんこ鍋</p> <p>==== 夕食 ==== ホテル</p> <p>==== 名古の展望台 ==== みはらしの湯</p>
3 2/25 (日)	<p>ホテル</p> <p>==== 昭和館 ==== 浅草港</p> <p>9:00 9:30/10:45 12:35</p> <p>==== 月島 ==== 聖路加ガーデン前</p> <p>13:30/14:30</p> <p>==== 羽田空港 → 長崎空港</p> <p>1625 1820</p> <p>ANA667</p> <p>====</p>

●旅行費用 113,000円(2名1室利用の場合)
126,200円(1名1室)、109,200円(3名1室)

上記行程による交通費(ご自宅～空港は含まず)・宿泊費・食事代・入場料
消費税等諸税、空港施設使用料および添乗員費用(長崎空港～長崎空港)
※日程に記載のない交通費等の諸費及び個人的諸費用は含みません。

- 日程 平成30年2月23日(金)～25日(日)
- ホテル 八丈島ビューホテル/両国第一ホテル予定
- 航空会社 全日空
- 募集人員 25名(最小催行20名)★お一人様参加大歓迎
- 取消料について

◆旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	取消料
① 前日から起算してご旅行出発日の21日前まで	無料
② 前日から起算してご旅行出発日の8日前まで	旅行代金の20%
③ 前日から起算してご旅行出発日の2日前まで	旅行代金の30%
④ ご旅行出発日の前日まで	旅行代金の40%
⑤ ご旅行出発日の当日まで	旅行代金の50%
⑥ ご旅行開始後の解除及び無連絡不参加	旅行代金の100%

●申込締切 <平成30年2月2日(金)>

出発までのご案内

- ① 申込方法
お電話又は
FAXにてお申込み
下さい。
- ② 旅行費用の送金
お申込みがあった方に
請求書をお送りいたします。
確認後、お振込下さい。お
振込み完了をもって契約成
- ③ ③しおりのご案内
集合場所、時間等を記した旅
のしおりを出発の約10日ほど
前に郵送致します。

<お問合せ・お申込み>
TEL(095)826-9307

【旅行企画・実施】

観光庁長官登録旅行業第2号 (社)日本旅行業協会正会員
総合旅行業務取扱管理者 吉村一也
住所: 千850-0036 長崎市五島町5-48
TEL: (095)-826-9307
FAX: (095)-825-8552
長崎支店 担当: 神田、中田

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う支店での取引責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡なく上記の取扱い管理者にお訊ね下さい。

平成29年度「社会奉仕の日」(9月20日)活動報告

会員の皆様には、老人クラブ「老人の日・老人週間」における活動にご協力頂きありがとうございました。各取り組みのうち「社会奉仕の日」の活動について下記のとおり集計しました。

No	市町老連名	清掃・美化活動		環境にやさしい活動		計	
		クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数計	会員数計
1	長崎市	378	4,098	141	1,735	519	5,833
2	佐世保市	131	2,306	1	10	132	2,316
3	島原市	52	477			52	477
4	諫早市	174	2,331	18	278	192	2,609
5	大村市	50	1,087	24	449	74	1,536
6	平戸市	21	394	2	38	23	432
7	松浦市	32	839	38	945	70	1,784
8	対馬市	10	133	13	277	23	410
9	壱岐市	62	1,309	26	488	88	1,797
10	五島市	32	567	28	653	60	1,220
11	西海市	34	1,391	6	235	40	1,626
12	雲仙市	74	1,249	16	148	90	1,397
13	南島原市	94	3,306	57	2,313	151	5,619
14	長与町	26	320	6	111	32	431
15	時津町	20	275			20	275
16	東彼杵町	11	357			11	357
17	川棚町	27	688			27	688
18	波佐見町	18	597	3	89	21	686
19	小値賀町	20	92			20	92
20	佐々町	7	380			7	380
21	新上五島町	45	508	5	45	50	553
計		1,318	22,704	384	7,814	1,702	30,518

注)クラブ数、会員数は延べ数

県老連では、ホームページを開設しています。ご覧になりたい方は下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://nagasakioren.sakura.ne.jp/>

編集雑感

毎年、11月下旬から庭の木に「みかんの輪切」を刺します。数年前からはじめて「メジロ」や小鳥（なかには少し大きいのもいます）が替り番(?)に食べに来るようになり、楽しみにしていたのですが、今年は「自然界に餌が多いのか」「我が家が警戒されたのか」ほとんど来なくなりました。新年になったらきっと仲間を連れて来るだろうと数日に1回「みかん」を取り替えています。

5年計画で取り組んできた会員増強運動もあと1年少しとなりました。昨年全老連において実施された「老人クラブ会員へのアンケート」の結果では、「加入したきっかけ」の上位は「クラブ（会長役員会員）からの勧誘」「友人・知人からの勧誘」でした。会長をはじめ役員や会員の皆さんの地道な勧誘活動がアンケートの結果でも表れているようです。あと1年、会員増強運動への取り組みをよろしく願います。(華)

光と風の輪 第47号

平成30年1月20日発行

発行 (公財)長崎県老人クラブ連合会

長崎市茂里町3-24

☎095-846-5000

発行人 島中英安

編集人 本田哲朗

印刷 (株)藤木博英社